

63年間 たくさんの思い出を ありがとう

「キーン コーン カーン コーン」

山あいこだまするチャイムの音

63年前から、下灘中学校の生徒を教え導いてきた鐘の音

下灘のみんなに時間を知らせた時の鐘

当たり前のように聞こえていたチャイムが4月からは

聞こえなくなります。

しかし、チャイムとともに心に刻まれてきたたくさんの

思い出は、これからも後世に語り継がれます。

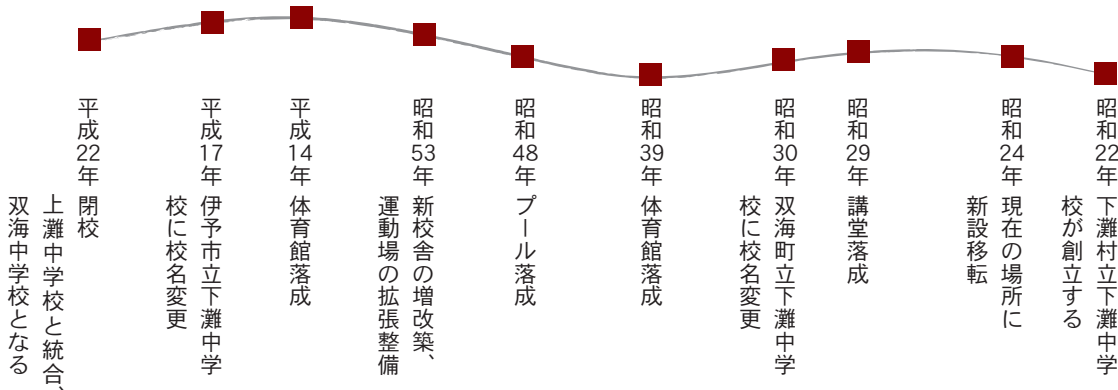
正門にある大きな古桜とともに。

そして何よりも、私たちの宝物である子どもたちが、新し

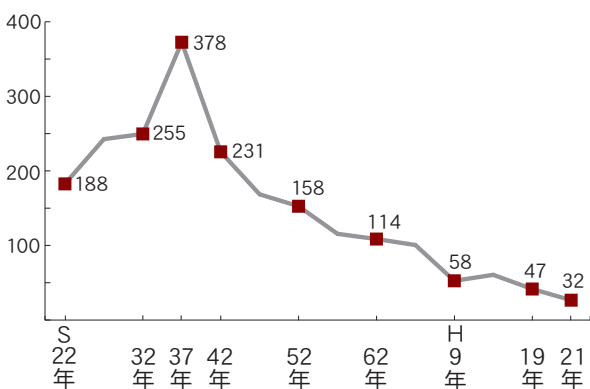
いチャイムのもと、元気に学ぶことを心から願っています。



下中のあゆみ



■生徒数の推移



63年間の歴史

下灘中学校は、下灘地区の中央を流れる豊田川の中流にあり、左右を山に囲まれた自然豊かな場所にあります。

昭和22年に創設された下灘中学校は、はじめは下灘小学校校舎の一部を利用して、翌々年に現在の場所に新設移転しました。

昭和37年には、もっとも多い378人の生徒が在籍し、バレーボールや剣道の部活動では、県大会で優勝や準優勝など、数々の栄光の記録が残されています。

この頃をピークに、生徒数は減少し、現在では、全校生徒32人が、学業や部

活動に励んでいます。

統合に至るまでの経緯

生徒数が減少し、今後とも生徒数の増加が見込めないなか、中学校の統合問題が浮上しました。

市や中学校・小学校・保育所の先生、また、PTAや地元住民の皆さんは、今の生徒や将来中学生になる子どもたちにとって、何が最良の方法なのかを真剣に議論しました。

下灘中学校統合検討委員会4回、双海地域中学校検討委員会4回、双海地区中学校統合説明会2回。このほかにも、いろいろな方々のご意見を伺いました。そして、平成20年12月19日の教育委員会会で統合という結論がなされました。

下中、ありがとうございます

創立から今年の卒業生を含めて3,489人の生徒が、下灘中学校を巣立ちます。

下灘中学校で学んだことは、一人ひとりの心の中に、これからもずっと色褪せることなく残り続けます。

下中、63年間、たくさん思い出をありがとうございます。

下中！

ファイ・オー

ファイ・オー

ファイ・オー(体育のときの掛け声)



昭和26年の下灘中学校校舎

下中卒業生・地元の皆さんなど、どなたでも参加できます

下灘中学校統合記念式典のご案内

- 日時 3月13日(土) 9:00~10:00(8:20開場)
- 場所 下灘中学校体育館
- 主な内容 学校長挨拶、PTA会長挨拶
生徒代表挨拶
思い出のビデオ上映
校旗返還、校歌斉唱、記念碑除幕式
- 問い合わせ 下灘中学校(☎987-0014)